

茅ヶ崎市・寒川町

教科用図書採択に係る調査員作業による

# 調査資料

(令和7年度使用中学校教科用図書)

# 調査資料

教科： 国語 種目： 国語 NO. 1

発行者の番号	2	15	
発行者の略称	東 書	三省堂	
書 名	新編 新しい国語	現代の国語	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会との関わりを意識して学べるよう、各学年に「未来を考えるための九つのテーマ」「未来への扉」が配置されている。</li> <li>・ 3年間を通して、各領域で身に付けさせたい力が段階的に学習できるよう、教材ごとに「言葉の力」として明示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「読むこと」の領域における資質・能力を育めるよう、読み方を図解で示した「読み方を学ぼう」が掲載されている。</li> <li>・ 国語の学習を日常生活や社会と関連付けられるよう、「資料編」が巻末に掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書活動の充実を図れるよう、コラムや作品紹介、読書活動の方法などが、学年ごとにまとめて掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ より多くの語彙を、表現活動の中で活用できるよう、教材ごとに関連する様々な言葉が「語彙を豊かに」で示されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」に取り組めるよう、多種多様なデジタルコンテンツが収録されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思考の過程や深まりを視覚的に捉えられるよう、シンキングツールを用いた「思考の方法」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親しみをもって学習に取り組めるよう、対話表現が多数掲載されている。</li> <li>・ デジタル教材を活用することで、総ページ数が少なく構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考えを整理したり、深めたりすることができるよう、「思考の方法」としてイラストが配置されている。</li> <li>・ 色の濃淡や記号等の使い分けにより、違いを明確にしたカラーユニバーサルデザインで編集されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 国語 種目： 国語 NO. 2

発行者の番号	17	38	
発行者の略称	教出	光村	
書名	伝え合う言葉 中学国語	国語	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、学習内容やポイントが「学びナビ」として示されている。</li> <li>多様な立場や考え方を知り、社会の課題と向き合うことができるよう、SDGsを踏まえた教材が各学年に掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資質・能力を生かしながら自己評価ができるよう、デジタルコンテンツを使用した「国語の力試し」が掲載されている。</li> <li>「書くこと」の資質・能力を育めるよう、多様な題材を用いて取り組める「書くことのミニレッスン」が二次元コードで掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを他教科や日常生活で生かすことができるよう、「学びを生かす」が記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、思考や表現を支える語彙を掲載した「語彙ブック」が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書活動の充実を図ることができるよう、各単元に「広がる本の世界」として本の紹介が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古典教材では、学年ごとに伝統や文化のつながりを学べるよう、図表を用いた視覚的な教材が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の力を高めることができるよう、語句の注釈が、見開きごとに示されている。</li> <li>教科書全体を通して、学年ごとに基本色を設定し、統一された配色で構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身につけた資質・能力を確かめることができるよう、横書きを用いた「学びへの扉」が掲載されている。</li> <li>ICTを効果的に活用することができるよう、各領域に「ICT活用のヒント」がまとめて掲載されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 国語 種目： 書写 NO. 1

発行者の番号	2	15	
発行者の略称	東 書	三省堂	
書 名	新編 新しい書写	現代の書写	
内 容	<p>(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を書くことの意義を考えられるよう、表紙裏に「文字を『書く』ってなんだろう」が掲載されている。</li> <li>・小学校からのつながりを意識できるよう、毛筆の筆使いを、慣れ親しんでいる擬態語を用いた表現で記載されている。</li> <li>・単元の目標を確かめ、学習の見通しをもてるよう、「書写のかぎ」が掲載されている。</li> <li>・学習したことを他教科や日常生活に生かせるよう、「書写活用ブック」が付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しをもつことができるよう、学習すべき内容が分かる「書き方を学ぼう」が掲載されている。</li> <li>・既習内容を生かせるよう、各学年に「やってみよう」の教材や「書いて身に付けよう」が掲載されている。</li> <li>・単元を通して学んだことを基に自己の成長を確認できるよう、各項目の終わりに振り返りを書き込むページが設けられている。</li> <li>・目的や必要に応じて、書体を選択して書くことができるよう、楷書と行書の使い分けを考えるページが設けられている。</li> </ul>
	分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容が一目で分かるよう、右ページに硬筆や楷書の手本、左ページに毛筆と行書の手本で構成されている。</li> <li>・他教科で学習する内容に関連付けて学ぶことができるよう、記号と教科が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利き手に関係なく教材文字を見ながら練習できるよう、右利き、左利きに対応した筆の動きが二次元コードで示されている。</li> <li>・各学年のページが一目で分かるよう、色分けされている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 国語 種目： 書写 NO. 2

発行者の番号		17	38
発行者の略称		教出	光村
書名		中学書写	中学書写
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した内容が他教科でも生かせるよう、役立つ情報が「まなびリンク」として掲載されている。</li> <li>・日常生活に役立てることができるよう、書写の活用法の提案が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の目標を書き留め、見通しをもって学習することができるよう、「書写ブック」として一冊にまとめられている。</li> <li>・正しい姿勢や筆記具の持ち方が身に付くよう、写真や図で取り上げられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連  (ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統と文化を尊重する態度を育めるよう、文字文化についてのコラムが掲載されている。</li> <li>・行書の特性を理解できるよう、「楷書→行書→草書」という流れが「立つ→歩く→走る」という動作のイラストで示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて文字を使い分けることができるよう、日常生活のさまざまな文字が紹介されている。</li> <li>・手書きの価値や現代における文字文化の理解を深めることができるよう、手書きのよさを考えさせるページが設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に応じた筆記具を選ぶことができるよう、筆記具を表す記号が示されている。</li> <li>・手書き文字と近い形で学習できるよう、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の歴史について興味・関心が高まるよう、イラストやアニメーションが掲載されている。</li> <li>・文字の大きさやバランスがイメージできるよう、使用する半紙と同じサイズの手本が掲載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 地理 NO. 1

発行者の番号	2	17
発行者の略称	東書	教出
書名	新編 新しい社会 地理	中学社会 地理 地域にまなぶ
内容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「探究課題」を軸に「見方・考え方」を働かせて考えられるよう、単元全体を通した「まとめの活動」が設定されている。</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)を自分ごととして捉えられるよう、「未来にアクセス」が設けられている。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」につなげられるよう、「もっと知りたい!」や「聞かせて!中学生」のコラムが掲載されている。</li> <li>・他教科との関連を持って学習を進められるよう、関連する教材へアクセスすることができる「他分野・他教科リンク」が設けられている。</li> </ul>
	分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の興味や関心を広げられるよう、コラム「地理の窓」が掲載されている。</li> <li>・学習の導入で関心を高められるよう、写真や図表の補足・説明として「LOOK!」が掲載されている。</li> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、資料の読み取りや考察のポイントを提示した「THINK!」が掲載されている。</li> <li>・学習に必要な技能や表現力を養えるよう、「地理の技」で地図やグラフを扱う活動が掲載されている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通して、資料と本文の配置が統一されている。</li> <li>・資料やグラフなどの情報に集中できるよう、フラットデザインが採用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図やグラフなどの表記には、カラーユニバーサルデザインが採用されている。</li> <li>・広げることができる資料性の高いグラフィックページなど、地図や写真が大きく掲載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 地理 NO. 2

発行者の番号	46	116	
発行者の略称	帝国	日文	
書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	中学社会 地理的分野	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの考えを整理したり、学習内容をまとめたりすることができるよう、「考えを整理する方法～思考ツールを活用しよう～」では、思考ツールが掲載されている。</li> <li>・学習の見通しをもつことができるよう、「章の問い」や「節の問い」が各ページ冒頭に掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだ内容に関連する事例を通して、理解を深めることができるよう、コラム「地理+α」が掲載されている。</li> <li>・社会や地域の課題を自分事として捉え、解決する態度を養えるよう、節ごとに「持続可能な地域を目指して」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図帳の関連する内容から教科書での学習を深められるよう、「地図帳活用」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働的な学びにつながるよう、各単元のまとめで「資料活用」・「議論してみよう」が設けられている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの学びを調整できるよう、学習内容や主体的な学びを振り返ることができる「学習を振り返ろう」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組む態度を養えるよう、まとめや振り返りができるポートフォリオが二次元コードに掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解を深めることができるよう、重要な概念や難解な用語について説明した「解説」が設けられている。</li> <li>・多面的・多角的な見方を養えるよう、様々な立場の人の考えを紹介するコラム「声」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1単位時間分の学習の流れを意識できるよう、「学習課題」・「見方・考え方」・「確認」・「表現」が見開きページの両端に配置されている。</li> <li>・小学校の学習や歴史・公民の学習とのつながりを意識できるよう、ページ下部にそれぞれの関連性を示すマークと問いが示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 社会 種目： 歴史 NO. 1

発行者の番号		2	17
発行者の略称		東書	教出
書名		新編 新しい社会 歴史	中学社会 歴史 未来をひらく
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、各章の始めに「探求課題」が設定されている。</li> <li>・歴史的な見方・考え方を働かせられるよう、歴史の「時期や年代」を捉えることができる年表がインデックスとして掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な見方・考え方を働かせられるよう、章末に時代の転換点や特色を考察できる「HOP、STEP、JUMP」が掲載されている。</li> <li>・課題解決学習が行えるよう、1時間で学習したことを確認、表現できるよう構成されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話を促し、深い学びにつなげられるよう、参加型学習の活動例として「みんなでチャレンジ」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な見方・考え方を働かせられるよう、見出しの近くに時代を捉えられる年表が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を深められるよう、二次元コードで映像資料などが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味・関心を広げられるよう、章末にコラムが複数ページに渡って掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮した書体を使用するとともに、視認性を高められるふりがなが使用されている。</li> <li>・本文と資料部分の区別ができるよう、資料部分に色つきの背景が使用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的価値に着目できるよう、マークの色使いや大きさなどを変えている。</li> <li>・学習への興味・関心を高められるよう、毎時の見出しには、学習内容を象徴する表現が使用されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 歴史 NO. 2

発行者の番号		46	81
発行者の略称		帝国	山川
書名		社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	中学歴史 日本と世界 改訂版
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学習の見通しをもつことができるよう、単元のはじめに章を貫く問いが掲載されている。</li> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、パフォーマンス課題を設定した「アクティブ歴史」が設けられている。</li> <li>・新たな気づきを促せるよう、各章のはじめに各時代を概観できる「タイムトラベル」が掲載されている。</li> <li>・主体的に取り組む態度を身に付けられるよう、参考となる人々の取組を紹介するコラム「未来に向けて」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的な視点から考察ができるよう、「歴史を考えよう」が設定されている。</li> <li>・主体的・対話的な学びを促せるよう、各章のまとめで、学習内容を深める発問が設けられている。</li> <li>・男女共同参画の視点をもてるよう、歴史における女性の活躍について取り上げた「人物コラム」が掲載されている。</li> <li>・高等学校との円滑な接続を図れるよう、日本と世界のつながりを意識できる内容が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連		
	(ウ) 内容と構成		
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びを深められるよう、「解説・地図帳活用・小・公・地」など関連するマークが付けられている。</li> <li>・識別しやすい色使いにより、情報を読み取れるよう、図版に模様や線、記号などが用いられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の歴史や社会に関する用語について確認できるよう、「用語解説」が掲載されている。</li> <li>・日本の歴史と世界の歴史が区別できるよう、題材の見出しの背景が色分けされている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 歴史 NO. 3

発行者の番号	116	225
発行者の略称	日 文	自由社
書 名	中学社会 歴史的分野	新しい歴史教科書
内 容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組めるよう、学習成果を記録するポートフォリオが二次元コードで示されている。</li> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、毎時の「学習課題」に加えて「見方・考え方」が示されている。</li> <li>・主体的な学びを促すことができるよう、各節の最初のページに、「イントロダクションムービー」の二次元コードが掲載されている。</li> <li>・学んだ知識を活用できるよう、歴史を学ぶ面白さを体験できる「チャレンジ歴史」のページが設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味・関心を高められるよう、「もっと知りたいコラム」が設けられている。</li> <li>・主体的に学習に取り組めるよう、章末に「調べ学習のページ」「復習問題のページ」などが定型で構成されている。</li> <li>・時代のつながりを意識できるよう、歴史上のキーワードが章末で「まとめ図」、章始めで「予告編」として見開きで掲載されている。</li> <li>・世界史との関連を意識できるよう、巻末に「世界地図・王朝の興亡一覧」と「元号→西暦早見表」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の実情に応じて、学習内容を弾力的に扱えるよう、配当時数例として16時間の予備時数が設けられている。</li> <li>・見開き1ページで1時間分の学習量となっており、ページが2色に配色されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史への興味・関心を高められるよう、豆知識を盛り込んだ「知っ得ポイント」が掲載されている。</li> <li>・本文の文体が「です・ます」体で記載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 歴史 NO. 4

発行者の番号	227	229
発行者の略称	育鵬社	学び舎
書名	新しい日本の歴史	ともに学ぶ人間の歴史
内容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な学びを促すことができるよう、時代を大観する「鳥の目」というコーナーで「歴史絵巻」が掲載されている。</li> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、多面的・多角的な視点を問う「虫の目」が設けられている。</li> <li>・資料や学習内容について、多面的・多角的な考察を深められるよう、「歴史ズームイン」に様々なコラムが掲載されている。</li> <li>・日本の歴史や文化を理解できるよう、巻頭資料として「日本の美の形」が掲載されている。</li> </ul>
	分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各時代の特色を理解できるよう、歴史の具体的場面や時代を生きる人々の姿が掲載されている。</li> <li>・実感を伴って学べるよう、「歴史を体験する」では、火おこしや糸紡ぎなどの体験学習が掲載されている。</li> <li>・男女平等の精神が養われるよう、女性の生きる姿を描いたコラムが掲載されている。</li> <li>・国際社会の平和と発展への意識を育めるよう、様々な社会の課題を追究・解決しようとするテーマが設定されている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解を深められるよう、ページ下部に「確認」と「探究」の欄が設けられている。</li> <li>・「虫の目」では、本文等とは異なる毛筆体のフォントが使用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに対応した歴史地図やグラフが示されている。</li> <li>・豊富な資料と記述を盛り込めるよう、A4判で構成されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 歴史 NO. 5

発行者の番号	236	
発行者の略称	令書	
書名	国史教科書 第7版	
内容	<p>(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的な視点をもてるよう、一つの事象について、数多くの文献資料が掲載されている。</li> <li>・小学校の学習との円滑な接続を図るよう、「序」において小学校での既習内容を確認するコーナーが設けられている。</li> <li>・伝統や文化に関する教育を充実させられるよう、「日本語の起源」に、古来から続く日本文化に関するコラムが掲載されている。</li> <li>・世界と日本の時代の流れを比較することができるよう、巻頭に「世界各国王朝略年表」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中の歴史的な用語や事象について、常時確認できるよう、「注」が設けられている。</li> <li>・携行に配慮した、A5判で構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 公民 NO. 1

発行者の番号		2	17
発行者の略称		東 書	教 出
書 名		新編 新しい社会 公民	中学社会 公民 ともに生きる
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象について、多面的・多角的に考察できるよう、章末に「まとめの活動」が掲載されている。</li> <li>・学習した内容をより深められるよう、本文と合わせて確認することができる「もっと解説」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs への関心を高められるよう、章末の「持続可能な社会に向けて」では、現代社会の課題が取り上げられている。</li> <li>・課題を追究し、解決する力を育めるよう、各章の「公民の技」では、様々な課題に取り組める活動が設けられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味・関心を高められるよう、多様な視点で確かな知識を得ることができる「もっと知りたい！」が掲載されている。</li> <li>・SDGs への関心を高められるよう、教科書全体が「持続可能な社会の実現」につながる内容で構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって学習を進められるよう、各章の初めに学習の要点が示されている。</li> <li>・見通しをもって学習に取り組めるよう、見開きの最初に「学習課題」、最後に「確認」「表現」で構成されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成		
分量・装丁・表記 等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツの参考法令集では、「持続可能な開発目標」が取り上げられている。</li> <li>・高等学校との円滑な接続を図れるよう、漢語表現が多用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に関連する補足として参照できる「諸法令集」が掲載されている。</li> <li>・様々な資料を活用する力を育むことができるよう、写真や図表、グラフ、コラムなどが各ページに掲載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 公民 NO. 2

発行者の番号		46	116
発行者の略称		帝国	日文
書名		社会科 中学生の公民 よりより社会を目指して	中学社会 公民的分野
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に学習に取り組めるよう、身近な事例から現代社会における諸課題について考えられるよう構成されている。</li> <li>・生きて働く知識・技能を身に付けられるよう、「18歳への準備」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象等に関する資料を活用する力を育めるよう、「情報スキルアップ」が掲載されている。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を促せるよう、「アクティビティ」で見方・考え方を働かせる問いが設けられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の意義や理解を深められるよう、「未来に向けて」で現代社会の課題が取り上げられている。</li> <li>・国際社会の平和と発展への意識を育めるよう、国際社会における諸課題の実例が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって学習に取り組めるよう、「章の問い」「節の問い」が設けられている。</li> <li>・現代社会の課題について、考察・構想できるよう、「チャレンジ公民」が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成		
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色覚特性に配慮し、色以外からも情報を読み取れるよう、図版に線や記号などが使用されている。</li> <li>・学校の実情に応じて学習計画が立てられるよう、総授業時数を90時間に設定し、10時間の予備時数が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視認性を高められるよう、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。</li> <li>・個別最適な学びを実現できるよう、様々な学習進度に対応した「教科書 QR コンテンツ」が掲載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 公民 NO. 3

発行者の番号	225	227
発行者の略称	自由社	育鵬社
書名	新しい公民教科書	新しいみんなの公民
内容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実践的な能力を伸ばしていけるよう、章末に「学習のまとめと発展」が設けられている。</li> <li>社会科の他分野や他教科で重複する知識を関連付けられるよう、「ミニ知識」が掲載されている。</li> </ul> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会と関わる力を育めるよう、「やってみよう」の学習コーナーが掲載されている。</li> </ul> <p>(ウ) 内容と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、思考を言語化し、他者と共有できる「アクティブに深めよう」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、学習内容に関連する「学習を深めよう」が掲載されている。</li> <li>深い学びにつなげられるよう、毎時間の学習内容を確認できる「探究」が掲載されている。</li> <li>主体的に学ぶ力を育めるよう、言語活動を行う材料として、「見方・考え方」が設けられている。</li> <li>現代社会を捉える見方や考え方を習得できるよう、「現代社会のこれから」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容の要点を端的に把握できるよう、「ここがポイント」が見開きごとに掲載されている。</li> <li>公民で初めて扱われる社会科用語には、振り仮名が付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の見通しをもてるよう、学習に関連する動画へアクセスできる二次元コードが付されている。</li> <li>視認性を高め、色覚特性に配慮した、ユニバーサルデザインフォントや配色が使用されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 社会 種目： 地図 NO. 1

発行者の番号	2	46
発行者の略称	東書	帝国
書名	新編 新しい社会 地図	中学校社会科地図
内容	(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地図を活用する力を育めるよう、デジタル地球儀「My Globe」の二次元コードが掲載されている。</li> <li>・ 「思考力、判断力、表現力等」を育成することができるよう、地図を活用する問いとして「Bee's eye」が設けられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育ビジョンとの関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地理的な見方・考え方を身に付けられるよう、「地図で発見！」が設けられている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会科の三分野を横断的に活用できるよう、主題図や鳥瞰図が掲載されている。</li> <li>・ 単元全体の学習意欲を高められるよう、州別鳥瞰図がイラスト付きで掲載されている。</li> <li>・ 現代的な諸課題についての理解を深められる、SDGs等をテーマとした資料が掲載されている。</li> <li>・ 防災や減災への意識を高められるよう、自然災害についてのページが設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 細部を明瞭にし、視認性を高められるよう、地形図では、彩度を落とす表記がされている。</li> <li>・ 発達段階に即した分量で学習が進められるよう、統計資料などが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装丁が堅牢で、表面の材質を変えるなど、ユニバーサルデザインに配慮した編集がされている。</li> <li>・ 地図への興味や関心を高められるよう、テーマ図の表記にイラストを用いられている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 数学 種目： 数学 NO. 1

発行者の番号	2	4	
発行者の略称	東 書	大日本	
書 名	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～	数学の世界	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能の定着を図れるよう、反復して学習できるデジタルコンテンツとして「フラッシュカード」が設けられている。</li> <li>・問題解決の過程を振り返り、学びを深めていかれるよう、「大切にしたい見方・考え方」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度に応じ、自分で選択して学習に取り組めるよう、「プラス・ワン」に発展問題が設けられている。</li> <li>・学んだことと、職業及び日常生活との関連を実感できるよう、「社会にリンク」に仕事の中の数学を紹介する読み物が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・領域ごとに、既習内容やこれからの学習内容とのつながりを意識できるよう、巻末に共通点を示した「数学の目でふり返ろう」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化としての数学を知り、生涯学び続ける態度を養っていかれるよう、巻末の「MATHFUL」に数学の歴史や生活との関わりが紹介されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学と実社会や職業とのつながりを知り、数学の有用性を実感できるよう、仕事で数学を活用している人が紹介された「数学×仕事」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの学習状況を確認できるよう、「たしかめよう」において、できるようになったことを確認する問いかけが記載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の理解度を可視化し、自らの学習を調整することができるよう、「問」にチェック欄が表記されている。</li> <li>・1人1台端末を活用した「主体的・対話的で深い学び」につながるよう、ページの右下に10種類からなるデジタルコンテンツの二次元コードが表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の振り返りに活用できるよう、巻末に「〇年のまとめ」が、切り取って小冊子にできる形で付属されている。</li> <li>・異文化理解を促し、多様性を認め合える心情を育めるよう、外国にルーツをもつ生徒のキャラクターや写真が掲載されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 数学 種目： 数学 NO. 2

発行者の番号	11	17	
発行者の略称	学 図	教 出	
書 名	中学校 数学	中学数学	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学的な見方・考え方を働かせて問題解決に取り組めるよう、大切となる視点を示した「見方・考え方」が随所に設けられている。</li> <li>・ 数学を現代社会の課題解決に活用する力を養っていかれるよう、SDGsに関連した課題のページが設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既習内容を振り返り、単元ごとの学習のつながりが系統的に確認できるよう、巻末に「学びのマップ」が掲載されている。</li> <li>・ 日常生活や学習の中で生じる疑問を、数学を用いて解決しようとする態度を育てるよう、様々な事象を紹介した「数学の広場」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身の回りや数学の学習から課題を見出し、主体的に解決する態度を育てるよう、各章、各節のはじめに課題を発見するページが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習したことを振り返り、自らの学習を調整する力を育てるよう、章末の「学習のまとめ」では、感想を書く場面が設定されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学で学んだことを広げ、興味・関心をもって学習に取り組めるよう、「Tea Break」に発展的な課題が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタルコンテンツにより、学習理解が深められるよう、ICT が効果的に活用できる場面に「まなびリンク」(二次元コード)が設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見通しをもって学習に取り組めるよう、ページの右下に、次の学習につながる問いかけとして「次の課題へ！」が表記されている。</li> <li>・ 定理や公式など、習得すべき知識が明確になるよう、重要事項のまとめが鍵の印で強調されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 習得した知識・技能を活用し、考える力を身に付けられるよう、問題解決の流れを示した「学びのプロセス」が表記されている。</li> <li>・ 問いを持ち、「思考力・判断力・表現力等」を身に付けられるよう、学習活動の流れが「?(はてな)」、「!(なるほど)」、「!?(だったら)」の記号で示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 数学 種目： 数学 NO. 3

発行者の番号	61	104	
発行者の略称	啓林館	数研	
書名	未来へひろがる数学	これからの 数学	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を通して、幅広い知識と教養を身に付けられるよう、「数学ライブラリー」では、数学と日常生活や社会との関連が紹介されている。</li> <li>・個々の学習状況に応じて、発展的な学習に取り組めるよう、「入試問題にチャレンジ」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立的・協働的な学びについて、学び方に対する意識を高められるよう、巻末にチェックシート「学びの自己評価」が設けられている。</li> <li>・ICT を活用した、個別最適な学びにつながるよう、ページの下部に「Link 補充」などのデジタルコンテンツの二次元コードが掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを、身の回りの様々な場面で活用できるよう、巻末に「学びをいかそう」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学の楽しさや奥深さを実感し、興味・関心をもって学習に取り組めるよう、巻末の「数学旅行」では、日常生活と関連した内容が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元で身に付いたことや、さらに学んでみたいことを確認できるよう、振り返りとして「○章のあしあと」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな学習内容と既習内容とのつながりが分かるよう、各章のはじめに「ふりかえり」のページが設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な見方・考え方のよさを見出せるよう、考え方を示した標識として「たいせつな考え方」が随所に記載されている。</li> <li>・他者に伝わりやすい表現の仕方を身に付けられるよう、巻頭に「表現する力を身につけよう」が掲載され、随所に、ポイントを示した標識が記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形を身近に感じ、親しみをもつことができるよう、巻頭に、実際の建築物の写真が掲載されている。</li> <li>・考えたことや調べたことを他者に分かりやすく伝える力を育めるよう、「レポートを書こう」にレポートの書き方が例示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 数学 種目： 数学 NO. 4

発行者の番号	116	
発行者の略称	日 文	
書 名	中学数学	
内 容	<p>(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1時間の学習に見通しをもって取り組めるよう、小節ごとにめあてが示され、1小節が1時間の授業に対応するよう構成されている。</li> <li>・ 一人一人の学習状況に応じ、学びを広げたり、深めたりすることができるよう、巻末に「数学 マイ トライ」が掲載されている。</li> <li>・ 条件を変えて新しい問題をつくる活動を通して、数学を活用する力を育ていけるよう、「説明できるかな？」が設けられている。</li> <li>・ 主体的に学習に取り組む態度を適切に評価することができるよう、観点評価に結び付く課題として、「学びに向かう力を育てよう」が掲載されている。</li> </ul>	
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な場面で数学的な見方・考え方を働かせられるよう、各小節に「大切な見方・考え方」が具体例とともに明示されている。</li> <li>・ 話し合い活動を通して、学びを深めていけるよう、巻末に「対話シート」が、ノートに貼れるサイズで付属されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 理科 種目： 理科 NO. 1

発行者の番号	2	4	
発行者の略称	東 書	大日本	
書 名	新編 新しい科学	理科の世界	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学への興味・関心を高められるよう、各学年に「科学の本だな」として本の紹介が掲載されている。</li> <li>学びに向かう力の育成を図ることができるよう、学習前後で自分の考えの変容をまとめる「Before &amp; After シート」にアクセスできる二次元コードが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の視点から学びを充実できるよう、理科と職業の関連についてのコラム「Professional」が掲載されている。</li> <li>見通しをもって観察・実験ができるよう、「着目点」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考や学習意欲を喚起させる手立てとして、写真やイラストだけでなく「スタート動画」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化に関する教育の充実が図れるよう、「日本を知る」マークとして、内容の紹介が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の活動の流れとその場面を意識できるよう、教科書左下にフローチャートが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTの活用方法を学ぶことができるよう、インターネットでの調べ方が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容のまとまりが分かり、授業の見通しをもたせるよう、1見開き1時間の単位で構成されている。</li> <li>学習内容の理解を深められるよう、巻末に「温帯低気圧3D ペーパークラフト」が付属されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち運びの負担を減らすよう、B5サイズが採用されている。</li> <li>既習事項とのつながりを意識して取り組めるよう、「思い出そう」の背景色が統一されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 理科 種目： 理科 NO. 2

発行者の番号		11	17
発行者の略称		学 図	教 出
書 名		中学校 科学	自然の探究 中学理科
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的な考え方の理解を深めることができるよう、コラム「理路整然」が掲載されている。</li> <li>主体的に探究する力を育めるよう、各探究のはじめに「気づき」の導入場面が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究する力を身に付けられるよう、「探究の進め方」が織り込みに設けられている。</li> <li>観察や実験を通して思考力・表現力を身に付けられるよう「私のレポート」に書き方例が示されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>資質・能力の3つの柱を意識して取り組めるよう、章のはじめに「Can Do List できるようになりたい目標」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の定着と学力の向上を図られるよう、単元末が「要点と重要用語の整理」「基本問題」「活用問題」の順に構成されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境を保全する態度を育むことができるよう、SDGs を意識した「脱炭素社会」の読み物が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容の要点をチェックしたり、発展的な内容を調べたりできるよう、「Web ずかん」や「フラッシュカード」にアクセスできる二次元コードが掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等		<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な生徒に対応することができるよう、全ページを Web 化し、総ルビや多言語化するための二次元コードが掲載されている。</li> <li>自学自習の習慣化を図るために、実際の全国学力学習状況調査や高校入試の内容と教科書の関連が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究的な活動が弾力的に設定できるよう、年間配当時数の9割程度の時数で指導できる内容で構成されている。</li> <li>言語活動の充実や他教科との関連を図る内容に、マークが示されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 理科 種目： 理科 NO. 3

発行者の番号	61	
発行者の略称	啓林館	
書名	未来へひろがるサイエンス	
内容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の有用性を実感し、深い学びにつながられるよう、「Action－活用してみよう」が各節に一か所以上、掲載されている。</li> <li>・他者との考えを比較し、多様な観点から批判的思考を深められるよう、「それってホント？」が節末に掲載されている。</li> <li>・学んだことを日常生活とつながられるよう、「お料理ラボ」「深めるラボ」「部活ラボ」「防災減災ラボ」「お仕事ラボ」が掲載されている。</li> <li>・多様な意見を出し合い、「思考力、判断力、表現力等」の育成を図ることができるよう、「みんなで探Qクラブ」が単元末に設けられている。</li> </ul>	
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習活動ができるよう、「探Qシート」が付属されている。</li> <li>・多様性社会への意識を高められるよう、写真や挿絵が性別・人種・身体的特徴等に配慮されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 音楽 種目： 音楽（一般） NO. 1

発行者の番号	17	27	
発行者の略称	教出	教芸	
書名	中学音楽 音楽のおくりもの	中学生の音楽	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲に対するイメージを膨らませ、音楽表現を創意工夫したり思考を深めたりすることができるよう、情景の映像が二次元コードに示されている。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」につながるよう、「Active!」及び「話し合おう」において、特徴を話し合い、項目ごとにまとめる覧が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「音楽を形づくっている要素」について、視覚的にイメージできるよう、イラストが示されている。</li> <li>・主体的な学びを引き出せるよう、歌唱曲を繰り返し練習できるメロディーと伴奏とともに、鑑賞曲を学ぶために必要な情報が、二次元コードに掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育めるよう、日本とアジアの音楽に関わる学習内容が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会における音楽の意味や役割と関連付けて学ぶことができるよう、「音楽を利用するとき気を付けること」や「音や音楽の果たす役割」についての資料が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の見通しをもって学習を進められるよう、題材ごとのねらいや学習の進め方がまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう、学習の手順が示されたり、考えをまとめ、記入できたりする欄が設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現及び鑑賞活動の支えとなるよう、様々な情景や楽器の写真や資料が掲載されている。</li> <li>・楽曲のイメージを膨らませられるよう、題材に合わせた挿絵が描かれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記号やカラーユニバーサルデザインを用いて識別可能な記載がされている。</li> <li>・音のつながりを意識し、表したいイメージを視覚的に捉えられるよう、音が図式化されて示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 音楽 種目： 音楽（器楽合奏） NO. 1

発行者の番号	17	27	
発行者の略称	教出	教芸	
書名	中学器楽 音楽のおくりもの	中学生の器楽	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しをもち、主体的に学習に取り組めるよう、各ユニットの上部に目標や課題が明確に記載されている。</li> <li>・楽曲の演奏を創意工夫できるよう、息遣いを視覚的に表現する「アーティキュレーション」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の特徴を捉え、基本的な奏法を習得することができるよう、課題が段階的に提示されたり、図や写真が時系列で並べられたりしている。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」につながるよう、アンサンブルの学習の中で、パートの役割を考えたり、音の重なり方の特徴をとらえたりできる「学びのコンパス」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯に渡り音楽文化に親しむことができるよう、多様なジャンルの作品を紹介する資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の楽器の多様性に触れながら、諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう、様々な国の楽器や楽曲がとり上げられている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽的な見方・考え方を働かせることができるよう、各楽器の特徴や表現の仕方を比較しながら学習する活動が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の伝統的な音楽に親しみ、その良さを実感しながら創意工夫できるよう、和楽器の学習活動が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の実情に応じてリコーダー学習に取り組めるよう、ソプラノとアルトの楽譜が併記されている。</li> <li>・視覚的に区別できるよう、楽器ごとに色分けされたインデックスが付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白を基調とした紙面にすることで、色覚特性に配慮した編集がされている。</li> <li>・教材と学習内容との関連を視覚的に捉えられるよう、色の濃さの違いを用いて示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 美術 種目： 美術 NO. 1

発行者の番号		9	38
発行者の略称		開隆堂	光村
書名		美術	美術
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会の中の美術文化と豊かに関わることができるよう、作品を実際の生活の中で使用したり、鑑賞したりしている様子が掲載されている。</li> <li>多様な見方や考え方の育成を図れるよう、掲載作品には、「作者のことば」として、制作者の意図や工夫について取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な学習を充実させ、深い学びにつながるよう、汎用性の高い資料が示されている。</li> <li>幅広い知識と教養を身に付けられるよう、「体感ミュージアム」が設けられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、題材ごとに「学習の目標」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現と鑑賞の学習内容を相互に関連付けて学べるよう、各題材の始めに「表現」と「鑑賞」が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術の社会的意味や目的について考えることができるよう、「SDGs」等の社会との関わりや多様性、他者の尊重について取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他教科との関連が具体的に分かるよう、「〇〇科とのつながり」というミニコラムが掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生の興味や関心が高められるよう、身近な作品や著名なアーティストが掲載されている。</li> <li>表紙には視覚的にも触覚的にも楽しめる特殊加工が施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化への興味関心が高められるよう、質感の異なる特殊な紙が使用されている。</li> <li>見通しをもって活動できるよう、中学生の制作過程が掲載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 美術 種目： 美術 NO. 2

発行者の番号	116	
発行者の略称	日 文	
書 名	美術	
内容	<p>(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 造形的な視点で身の回りや社会をとらえることができるよう、各題材に「造形的な視点」が示されている。</li> <li>・ ICT 機器を利活用しながら理解を深められるよう、二次元コード「学びのはじめに」が全ての題材に設けられている。</li> <li>・ 伝統文化や多様性の尊重を高められるよう、伝統文化に関わる作品や外国の作家作品などが取り上げられている。</li> <li>・ 主体的に学習に取り組めるよう、生徒作品と「作者の言葉」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発達の段階に応じた内容で題材が設定できるよう、3分冊で構成されている。</li> <li>・ ICT を活用しながら理解を深められるよう、「学びのはじめに」という二次元コードが示されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 保健体育

種目： 保健体育

NO. 1

発行者の番号	2	4	
発行者の略称	東 書	大日本	
書 名	新編 新しい保健体育	中学校保健体育	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に考えて学習を進められるよう、「見つける」、「課題の解決」、「活用する」、「広げる」の4つのステップが設定されている。</li> <li>小学校と中学校の学びの系統性を確認できるように、「各章のとびら」に二次元コードが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識の定着を目指し、左ページが学習内容をまとめる本文、右ページが知識を深める資料のレイアウトになるよう、統一して構成されている。</li> <li>小学校、中学校、高等学校の校種間において系統性のある学習ができるよう、関連する学習内容が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康や安全に関する事柄を生涯に渡って役立つスキルとして身に付けられるよう、「巻末スキルブック」として掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>深い学びにつなげられるよう、「やってみよう」、「話し合ってみよう」の活動が設定されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を深め、広げられるよう、動画教材に加え、思考ツールやシミュレーションなどが活用できる「D マーク」コンテンツが設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健体育の見方・考え方を働かせて思考を深めることができるよう、章ごとに「学びを活かそう」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を自らの生活とつなげられるよう、現代的な諸課題に対応していくための資料や口絵が掲載されている。</li> <li>授業の中で効果的にデジタルコンテンツが使用できるよう、二次元コードの配置が見開き右下に統一されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書を広げて全体を確認しながら実習を行うことができるよう、折り込み資料が採用されている。</li> <li>スポーツの意義や価値等の理解につなげられるよう、オリンピック・パラリンピックについての資料が掲載されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 保健体育 種目： 保健体育 NO. 2

発行者の番号	50	224
発行者の略称	大修館	学研
書名	最新 中学校保健体育	新・中学保健体育
内容	<p>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの心と体を取り巻く健康課題を中心に、現代的な諸課題に対応した豊富な資料が掲載されている。</li> <li>・多様性を尊重する態度を身に付けられるよう、「『性』についての固定的な考え方に気づこう」の特集資料が掲載されている。</li> <li>・保健分野と体育分野を関連付けて考えられるよう、「保健の窓」、「体育の窓」が設けられている。</li> <li>・自他の課題を発見し、解決に向けて役立つよう、学習に関連する写真やイラスト等の最新の資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを基にして実践的な課題に取り組めるよう、各単元のまとめとして「学びを生かす」が掲載されている。</li> <li>・正しい知識を身に付け、がんと共に生きることについて考えられるよう、構成されている。</li> <li>・学習への関心を高められるよう、学習内容に関連する職業が「JOB」として、各見開き脇に掲載されている。</li> <li>・カリキュラム・マネジメントの視点から、教科等横断的な学習の一助となるよう、他教科と関連する学習へのガイドとして「関連」が設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の価値を尊重することや、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるよう、共生社会や多様性を重視した題材が取り上げられている。</li> <li>・様々な色覚の特性に対応できるよう、視認性・可読性を高めるためのカラーユニバーサルデザイン・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視認性及び学びやすさを高められるよう、内容やレイアウト、配色などについての構成が配慮されている。</li> <li>・協働的な学びの充実を図れるよう、教え合う課題や学び合う課題について「協働」マークが示されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 技術・家庭 種目： 技術分野 NO. 1

発行者の番号	2	6	
発行者の略称	東 書	教 図	
書 名	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術教育を通して身の回りの社会の問題解決に主体的に取り組めるよう、順を追って問題解決に取り組めるプロセスが配列されている。</li> <li>・学びを人生や社会に生かすことができるよう、問題発見のきっかけとなるような多彩なテーマが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味や関心を高めて知識・技能を習得できるよう、生活や社会に「技術」が生かされている例が掲載されている。</li> <li>・社会の発展と技術が関連付けられるよう、「スゴ技」において、社会で活躍する技術者の思いが掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野の学習の意義や大切さが理解できるよう、ガイダンスにおいて、技術と生活のつながりや社会との関わりが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統・文化を継承していくことの大切さに気付けるよう、「技ビト」で伝統文化が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた活動として、「すごいぞ！技術」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎技能を定着させ、安全で正確な製作・制作・育成を行えるよう、別冊の「スキルアシスト」や「設計・計画シート」などの補助資料が付されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実につながるよう、豊富なデジタルコンテンツが準備されている。</li> <li>・多様な学びを保障するために、教育漢字以外の漢字には、全て振り仮名が表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視認性を上げるために、学習内容の重要語句に青色の太文字が用いられている。</li> <li>・A B判縦長変形を採用し、写真やイラストが多く掲載されている。</li> </ul>	

# 調 査 資 料

教科： 技術・家庭

種目： 技術分野

NO. 2

発行者の番号	9	
発行者の略称	開隆堂	
書 名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだ知識をより深め、興味や関心を高められるよう、「参考」に各分野の関連した技術や、実際に社会でどのように使われているのかが掲載されている。</li> <li>・他者を尊重し、多様性を認め合うことができるよう、家族や友人、地域の人たちの触れ合いや関わりが描かれている。</li> </ul> </li> <li>(イ) かながわ教育ビジョンとの関連           <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動を充実させ、言語能力を養うことができるよう、「問題解決のふり返しシート」が掲載されている。</li> </ul> </li> <li>(ウ) 内容と構成           <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校や他教科とのつながりを系統立てて学べるよう、各分野の冒頭に他教科や小学校との関連を示した一覧表が掲載されている。</li> </ul> </li> </ul>	
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚的な理解への配慮として、各種マークや囲みが配置されている。</li> <li>・文の行末を単語の途中で改行しないように調節されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 技術・家庭 種目： 家庭分野 NO. 1

発行者の番号	2	6
発行者の略称	東 書	教 図
書 名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
内 容	<p>(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連</p> <p>(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連</p> <p>(ウ) 内容と構成</p>	<p>・主体的に学習に取り組めるよう、各節に 目標や学習課題が掲載されている。</p> <p>・「主体的・対話的で深い学び」の実現につ ながるよう、題材ごとに「自立度チェッ ク」が設けられ、「見つめる」「学ぶ」「や ってみよう」「ふり返る」の流れで構成さ れている。</p> <p>・小学校の学習内容や他教科との学習につ なげられるよう、「リンクマーク」ととも に教科書紙面が確認できる二次元コード が掲載されている。</p> <p>・「思考力、判断力、表現力等」の育成を育 めるよう、身近な生活での実践を通して 学べる、「学びを生かそう」が掲載されて いる。</p> <p>・将来を見据えた職業観、勤労観を育める よう、題材ごとに「プロに聞か！」が掲載 されている。</p> <p>・学びを人生や社会に生かそうとする力を 育めるよう、題材ごとに、様々な現場で仕 事をする方々のインタビューが掲載され ている。</p> <p>・家庭生活をよりよくしようと工夫する実 践的な態度を身に付けられるよう、ガイ ダンスで4つの見方・考え方が示され、題 材ごとにも明記されている。</p>
分量・装丁・表記 等	<p>・カラーバリアフリーの観点から、彩度を 下げたイラストや図が採用されている。</p> <p>・題材や節の区切りが明確になるよう、フ ォントや色に変化をつけられている。</p>	<p>・重要箇所や SDGs との関連が理解でき るよう、個別マークが示されている。</p> <p>・視認性、可読性を高める UD フォントが 採用されている。</p>

# 調査資料

教科： 技術・家庭 種目： 家庭分野 NO. 2

発行者の番号		9	
発行者の略称		開隆堂	
書名		技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを生活の中で主体的に生かすことができるよう、課題をもって主体的な取組ができるよう、各節に多様な課題例が掲載されている。</li> <li>・自らのキャリアを考えるきっかけとなるよう、題材ごとに「先輩からのエール」が掲載されている。</li> </ul>	・
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を身に付けられるよう、題材ごとの「学習のまとめ」の中に、振り返りの問題が掲載されている。</li> </ul>	・
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目には見えない事象についても理解が深まるよう、イラストによって視覚化されている。</li> </ul>	・
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーについての理解を深められるよう、調理実習におけるアレルギー物質を含む材料について、文字の背景が黄色で表記されている。</li> <li>・実習や実技での動作について、視覚的に確認できるよう、該当箇所には二次元コードが設けられている。</li> </ul>	・

# 調査資料

教科： 外国語

種目： 英語

NO. 1

発行者の番号		2	9
発行者の略称		東 書	開隆堂
書 名		NEW HORIZON English Course	Sunshine English Course
内 容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、単元を通して学んだことを総合的に活用して自己表現できる、「Unit Activity」が掲載されている。</li> <li>・多様性を尊重する態度を育めるよう、自国と他国のつながりや、異文化理解を促す内容で構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能5領域を統合的に育めるよう、総合的なパフォーマンス活動を行う「Our Project」が複数設定されている。</li> <li>・多様なものの見方や考え方を身に付けられるよう、環境の保全に関する話題や、異文化理解を促すような話題が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・即興的な英語力を育めるよう、「Small Talk」が、各学年の巻末に掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校で学習した知識・技能を定着させ、さらに伸ばせるよう、「Get Ready」が設けられている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校で学んだ表現の理解を深められるよう、1学年のUnit 1～4の学習内容に小学校での既習内容が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・即興性を高めるコミュニケーション能力を身に付けられるよう、各PROGRAMに「Small Talk」が設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・より詳しい情報を得ることができるよう、紙面の文字情報を減らし、デジタルコンテンツが掲載されている。</li> <li>・視認性や書きやすさに配慮された書体が使われており、1学年のUnit 1～4までは回答欄に4線が付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活で使用される語彙や表現のイメージをもてるよう、言語活動等で活用できる「アクションカード」が巻末に用意されている。</li> <li>・興味・関心を高められるよう、各PROGRAMの冒頭で、イラストや音声を頼りに話の内容や意味を推測することができる「Today's Expression」「Scenes」が設けられている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 外国語

種目： 英語

NO. 2

発行者の番号	15	17	
発行者の略称	三省堂	教出	
書名	NEW CROWN English Series	ONE WORLD English Course	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した知識・技能を活用し、思考力、判断力、表現力等の育成を図ることができるよう、「Goal Activity」が記載されている。</li> <li>・社会の多様性を尊重し、国際的な視野を広げられるよう、様々な人や文化に触れられる題材が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能5領域を統合的かつ思考力、判断力、表現力等を段階的に育めるよう、各単元の構成が統一されている。</li> <li>・4技能5領域の力を総合的に育めるよう、「Tips for Speaking、 Tips for Reading、 Tips for Listening、 Tips for Writing」が随所に取り上げられている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会話を継続したり、深めたりすることができるよう、「Small Talk Plus」が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で考え表現する力を育めるよう、各単元のPart1・2に、単元の題材に関連した話す・書く活動の「Think &amp; Try!」が掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用場面を想定しながら、文法を学ぶことができるよう、「Language Focus」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション能力の向上を促せられるよう、「Activities plus」が随所に取り上げられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い言語活動に活用できるよう、カテゴリーごとに単語がまとめられた「いろいろな単語」が掲載されている。</li> <li>・学習する内容が一目で理解できるよう、見開き構造で編集されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって学習に取り組めるよう、3年間の4技能5領域それぞれの学習到達目標が示されている。</li> <li>・学習内容と現代社会とのつながりを意識できるよう、各学年の目次に関連するSDGsのアイコンが示されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 外国語

種目： 英語

NO. 3

発行者の番号		38	61
発行者の略称		光村	啓林館
書名		Here We Go! ENGLISH COURSE	BLUE SKY English Course
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の技能を統合的に活用する力を育てるよう、各 Unit で学習した内容を関連付けた、「You can do it!」が設けられている。</li> <li>学習での学びを社会で活用し、コミュニケーション能力を高められるよう、「Daily Life」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>充実した言語活動に取り組めるよう、各単元に「Enjoy Chatting」が設けられている。</li> <li>他国に対する理解を深めることができるよう、他国の生活や文化に関する題材が扱われている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>「CAN-DO List」に基づいた、自主的な学習に取り組めるよう、各学年の巻頭に「学びのサイクル」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習をより深く理解し、整理することができるよう、いくつかの Unit ごとに「Focus on Form」が配置されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の学びを円滑につなげられるよう、1年生の初めに既習事項を振り返る「Let's Be Friends」が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語活動を通じて、実践的なコミュニケーション能力を高められるよう、「Express Yourself」が設けられている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等		<ul style="list-style-type: none"> <li>言語活動を具体的にイメージできるよう、活動の様子がイラストや写真で示されている。</li> <li>即興的なやり取りの力を育てるよう、帯教材として「Let's Talk」が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>語彙力を高められるよう、小学校での既習語を含め、約2,400語程度の新出語が扱われている。</li> <li>個別学習、家庭学習で、自主的に学びに向かうためのヒントが示された「英語の学び方」が記載されている。</li> </ul>

# 調査資料

教科： 特別の教科 道徳 種目： 道徳 NO. 1

発行者の番号	2	17	
発行者の略称	東書	教出	
書名	新編 新しい道徳	中学道徳 とびだそう未来へ	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を広げたり深めたりすることができるよう、コラム「Plus」が掲載されている。</li> <li>・学期ごとに学習したことを振り返ることができるよう、切り取って使用することができる「自分の学びを振り返ろう」がシートとして用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳的価値の理解を深めることができるよう、各教材の始まりに「問いかけ」が、終わりに「学びの道しるべ」が掲載されている。</li> <li>・学習内容を自分事として捉えられ、体験的な学習活動ができるよう、「やってみよう」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を自分事として捉えられるよう、補助教材として切り取って使用できる「心情円」が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組めるよう、オリエンテーションの中で話し合いのポイントが示された「どうやって学ぶの？」が巻頭に掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって学習に取り組めるよう、各教材の主題に考えさせたい観点がテーマとして示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを今後の生き方につなげることができるよう、『「よりよく生きる」ってどういうことだろう？』が各学年の巻末に掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材に関連のあるポスターやグラフ、マンガなどが使用されている。</li> <li>・教材を読みながら考えたり、思ったりしたことを自由に書き込められるよう、各教材に「つぶやき」欄が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期末、学年末に学習内容を振り返ることで、自分の学びの成長を実感できるよう、巻末に「道徳科の学びを振り返ろう」が用意されている。</li> <li>・今日的な社会課題を、同年代が解決する教材が複数用意されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 特別の教科 道徳 種目： 道徳 NO. 2

発行者の番号	38	116	
発行者の略称	光村	日文	
書名	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	中学道徳 あすを生きる	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決学習を深められるよう、自ら問いをもち、その問いを探求することができる「チャレンジ 問いを立てよう」が掲載されている。</li> <li>人権に対する知識や考え方を学び、感性を高められるよう、人権に関わる教材がまとまりとして設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間の学習を通して、自己肯定感を育てるよう、学年ごとに「であう」「みつめる」「ひらく」といった発達段階に応じたテーマが設定されている。</li> <li>納得解を導き出し、自己の成長を実感することができるよう、問題解決的な学習や体験的な学習ができる「学びを深めよう」が掲載されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会と関わる力を育てるよう、1学年では「社会の一員として生きるためには?」、2学年では「社会の一員として働くとは?」、3学年では「よりよい社会をつくるために大切なこととは?」と系統立てて構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめを未然に防ぐことができるよう、各学年の発達段階に応じた教材「いじめと向き合う」がコラムとのまとまりで掲載されている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことの価値を実感することができるよう、学習ごとに記録できる「学びの記録」が巻末折り込みとして用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他教科や地域などに関連しながら学びを深め、広げられるコラム「視野を広げて」が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体を通して、形と色で判別できる視点マークを取り入れるなど、ユニバーサルデザインに配慮した編修がされている。</li> <li>学習意欲を高められるよう、各教材に朗読・資料・動画などが視聴できる二次元コードが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や他者の考えを記録し、自らの学びを振り返ることで、成長を実感できるよう、「道徳ノート」が別冊として用意されている。</li> <li>多様性を尊重できるよう、表紙には、人権に配慮したイラストが使用されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 特別の教科 道徳 種目： 道徳 NO. 3

発行者の番号	224	232	
発行者の略称	学研	あか図	
書名	新版 中学生の道徳 明日への扉	中学生の道徳	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的に考えられるよう、教材の内容項目に即した関連情報や多様な意見等が「クローズアップ」として掲載されている。</li> <li>・見通しをもって学習に取り組めるよう、「見つけよう」、「考えよう」、「話し合おう」、「生き方につなげよう」の4つのステップで構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的な視点をもてるよう、体験活動や話し合い活動に取り組める教材「マイ・プラス」が掲載されている。</li> <li>・自ら道徳的問題を解決できるよう、現代的な諸課題を取り上げた教材がまとまりとして学習できるよう構成されている。</li> </ul>
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命の尊さや人権を尊重することができるよう、全学年で「いのち」を最重点テーマとして、3つの教材が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的な視点を持ち、考えを深められるよう、各教材の最後に自己の生き方について考えを深められる発問が設けられている。</li> </ul>
	(ウ) 内容と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材への関心を高められるよう、タイトル下部に問題意識を高められるキーフレーズが掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象を身近な事として捉えられるよう、家族、地域をテーマとした各自治体や学校における教材が掲載されている。</li> </ul>
分量・装丁・表記等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に関連する教材にアクセスできる二次元コード「学研教科書サイト」が掲載されている。</li> <li>・学期ごとに学習内容を振り返ることで、自分の成長を実感できるよう、巻末に「学びの記録」が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの成長を実感することができるよう、学期ごとに学習を振り返る「学習の記録」が巻末に用意されている。</li> <li>・自分の考えを深めることができるよう、教材に関連する動画や資料を視聴できる二次元コードが掲載されている。</li> </ul>	

# 調査資料

教科： 特別の教科 道徳 種目： 道徳 NO. 4

発行者の番号		233	
発行者の略称		日科	
書名		道徳 中学校	
内容	(ア) 教育基本法、 学校教育法 及び学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を通して、人間としての生き方についての考えを深められるよう、「考えよう」「深めよう」が各教材に設けられている。</li> <li>・興味・関心を高めることができるよう、漫画教材が掲載されている。</li> <li>・社会と関わる力を学ぶことができるよう、道徳の内容がまとまりとして目次で示されている。</li> </ul>	
	(イ) かながわ教育 ビジョンとの 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」につなげられるよう、『ガラスのみんなと「道徳授業」を創り出そう』が設定されている。</li> </ul>	
	(ウ) 内容と構成		
分量・装丁・表記 等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的・多角的な考えを引き出すことができるよう、「ウェルビーイングカード」が巻末に用意されている。</li> <li>・人物、文化、自然を通して、伝統的文化を大切にする心を育めるよう、「わたしたちの郷土」という折り込みページが設けられている。</li> </ul>	